

令和2年度公益財団法人須賀川市農業公社事業報告

公社定款及び事業計画に基づき、地域農業者の経営安定化を図り、地域農業の持続的発展などに寄与するため、公益事業として農地の集積に関する事業、耕作放棄地の再生・利用に関する事業、農作業の受託に関する事業、農業機械の貸出に関する事業及び新規就農者育成事業に取り組んだ結果について報告する。

1 農地の集積に関する事業

須賀川市から認定を受けている農地利用集積円滑化団体として、市の農業経営基盤強化促進基本構想に対応し、令和2年度から農地の貸し手と借り手の新規及び更新契約を媒介する福島県農地中間管理機構と連携して説明会を開催し、効率的かつ安定的な農業経営を営む農業者へ農地集積の促進に取り組んだ。

令和元年度以前の契約において、公社が契約を媒介した令和2年度末の保有件数及び面積は次の表のとおり。

農地利用集積円滑化事業(継続分)保有契約件数等状況(令和3年3月末現在)

区 分	当年度	前年度	比較増減	備 考
件 数	28 件	49 件	△21 件	
面 積	37.3 ha	54.8 ha	△17.5 ha	

2 耕作放棄地の再生・利用に関する事業

(1) 特産品開発業務受託事業の実績

須賀川市特産品開発業務委託事業を受託し、菜の花プロジェクトの推進などを展開するために、大東地区や小塩江地区などの耕作放棄地及び平成21年度から公社が管理を任されている岩瀬地区の農地5.12ヘクタールにナタネを作付けし、農地の耕起、播種から肥培管理、刈取り、乾燥、調整などの一連の作業を実施した。収穫したナタネは搾油し、加工商品化して、学校給食などに販売した。

耕作放棄地ナタネ作付等一覧表(税込み)

区 分	当年度	前年度	比較増減	備 考
作付面積	5.12 ha	5.99 ha	△0.87 ha	
収穫量	520 kg	1,204 kg	△684 kg	
搾油量	91.2 kg	350 kg	△258.8 kg	

耕作放棄地ナタネ収穫による加工品等売上一覧表(税込み)

区 分	当年度	前年度	比較増減	備 考
ナタネ油	112,000 円	404,560 円	△292,560 円	
ナタネ油粕	6,000 円	33,000 円	△27,000 円	
計	118,000 円	437,560 円	△319,560 円	

(2) 耕作放棄地再生事業の取り組み

公社が管理を任されている農地において、市民体験農園を開設して、56人が参加し、ニンニク栽培講習会を年4回開催した。参加者1人当たり約2坪のほ場にニンニクの作付け、除草及び収穫等一連の作業を行い、遊休農地を活用した。

ニンニク作付市民体験農園開催状況

年 度	当年度	前年度	比較増減	備 考
参加者数	56 人	64 人	△8 人	参加費7,000円
講習会開催日	令和2年5月30日、6月20日、9月26日、令和3年3月27日			
講 師	農業資材会社技術指導員			

3 農作業の受託に関する事業

(1) 農作業等の受託

農地の荒廃を未然に防止し、高齢農家や兼業農家などを支援するため、大豆、そばの播種及び刈取り、農道などの草刈り作業を受託するとともに、水田を転作し大豆栽培に取り組む農家に対して、須賀川市が主催する経営所得安定対策説明会において、作業受託案内チラシを配付し、活用を促した。宇津峰山麓梅林自然公園の維持管理を受託し、梅林公園として整備した。

農作業受託状況(税込み)

種 別	区 分	当年度	前年度	比較増減
大 豆	受託面積	4.15 ha	2.94 ha	1.21 ha
	受託額	1,728,478 円	1,243,656 円	484,822 円
	受託作業内容	一連の作業(播種・除草剤散布から出荷まで)		
	受託面積	1.91 ha	4.55 ha	△2.64 ha
	受託額	410,501円	687,125 円	△276,624 円
	受託作業内容	個別の作業(刈取り、乾燥、調整及び選別など)		
(大豆計)	受託面積	6.06 ha	7.49 ha	△1.43 ha
	受託額	2,138,979 円	1,930,781 円	208,198 円

種 別	区 分	当年度	前年度	比較増減
そ ば	受託面積	2.90 ha	1.37 ha	1.53 ha
	受託額	365,346 円	323,043 円	42,303 円
	受託作業内容	刈取り		
その他の作業	受託面積	10.48 ha	5.75 ha	4.73 ha
	受託額	3,719,811 円	479,912 円	3,239,899 円
	受託作業内容	プラウ耕及び農道などの草刈り、そば乾燥及び宇津峰山麓梅林自然公園維持管理		
計	受託面積	19.44 ha	14.61 ha	4.83 ha
	受託額	6,224,136 円	2,733,736 円	3,490,400 円

(2) 農作物の販売

会社が管理を任されたほ場から収穫した大豆や、転作作業の受託により買い取りした大豆を活用して、生味噌や豆菓子の加工商品を㈱JAめぐり夢みなみ「はたけんぼ」及び須賀川市観光物産振興協会「flatto」などで販売した。

須賀川市農産物ブランド化推進事業及び地域ブランド力活用事業補助金を活用し、無添加生味噌600kgのうち360kgについて、須賀川市ブランド米「ぼたん姫」を米麴に利用して新たな商品化に取り組むとともに、維持管理を受託した宇津峰山麓梅林自然公園から採れた梅を利用し、新規加工商品化に取り組んだ。

販売状況一覧表(税込み)

品 目	当年度	前年度	比較増減
大豆類	226,411 円	300,493 円	△74,082 円
生味噌	1,346,534 円	919,080 円	427,454 円
豆菓子	1,348,064 円	1,030,200 円	317,864 円
梅加工品	66,500 円	—	66,500 円
その他	85,460 円	2,500 円	82,960 円
農産物売上金合計	3,072,969 円	2,252,273 円	820,696 円
ナタネ油	112,000 円	404,560 円	△292,560 円
ナタネ油粕	6,000 円	33,000 円	△27,000 円
ニンニク	24,080 円	12,000 円	12,080 円
耕作放棄地対策事業農産物売上金合計	142,080 円	449,560 円	△307,480 円
総合計	3,215,049 円	2,701,833 円	513,216 円

4 農業機械の貸出に関する事業

樹木粉碎機、汎用コンバイン及び播種機などを貸し出し、生産コストの削減や農作業の省力化などを支援した。令和2年11月に、樹木粉碎機及び農業機械の貸出案内チラシを各町内会に回覧を依頼し、活用を促した。

機械貸出状況(税込み)

貸出機械	区分	当年度	前年度	比較増減
樹木粉碎機	件数	129 件	97 件	32 件
	使用時間	587.8 時間	552.8 時間	35.0 時間
	利用料	909,744 円	756,468 円	153,276 円
汎用コンバイン	件数	6 件	4 件	2 件
	利用面積	13.2 ha	4.0 ha	9.2 ha
	利用料	726,000 円	217,930 円	508,070 円
播種機・ツウ ウェイロータ リー・プラソイ ラ等	件数	7 件	3 件	4 件
	利用面積	6.0 ha	4.9 ha	1.1 ha
	使用料	91,473 円	78,645 円	12,828 円
計	件数	142 件	104 件	38 件
	利用面積	19.2 ha	8.9 ha	10.3 ha
	利用料	1,727,217 円	1,053,043 円	674,174 円

※計の欄における利用面積は汎用コンバイン及び播種機等の合計である。

5 新規就農者育成事業

本市の主力作物である「岩瀬きゅうり」の栽培を担う新規就農者を育成するため、須賀川市岩瀬きゅうり担い手育成事業を受託して研修生1名を雇用し、きゅうり栽培農家における実務研修、公社一般農作業研修及び農業短期大学校(矢吹町)の就農研修などを積み、就農初期段階の技術習得を図った。

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」の記載に関しては、令和2年度はこれらの事項がないため、附属明細書は作成していない。